

1 組方向: “yoko , ボックス: y

tabular

あいう xyz 上 (t opt), 罫あり T あいう xyz 中央 (c opt), 罫あり あいう xyz 下 (b opt), 罫あり

あいう xyz 上 (t opt), 罫なし あいう xyz 中央 (c opt), 罫なし あいう xyz 下 (b opt), 罫なし あいう xyz

minipage

そのため、仮に区単位でカテゴリ

あいう xyzそのため、仮に区単位でカテゴリあいう xyz

コードを変更できるようにして

も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作

が保証できなくなります。

そのため、仮に区単位でカテゴリ

コードを変更できるようにして

も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作

あいう xyzが保証できなくなります。 あいう xyz

コードを変更できるようにして

も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作

が保証できなくなります。

組方向: "yoko , ボックス: y 後半

parbox

そのため、仮に区単位でカテ

コードを変更できるように

も、SJIS 版と EUC 版で同じ

あいう xyz が保証できなくなります。

あいう xyz そのため、仮に区単位でカテゴリあいう xyz

コードを変更できるようにして

も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作

が保証できなくなります。

そのため、仮に区単位でカテゴリ

コードを変更できるようにして

も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作

が保証できなくなります。

あいう xyz

pbox

あいう xyz 計算機科学 (Commputer Science)

えお abc

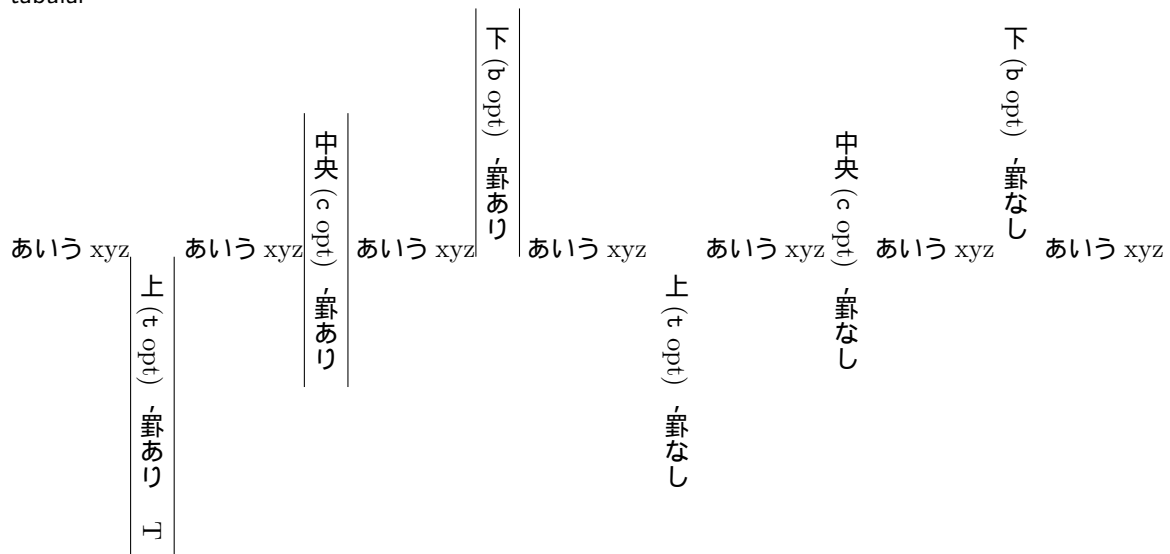
あいう xyz 計算機科学 (Computer Science)

えお abc

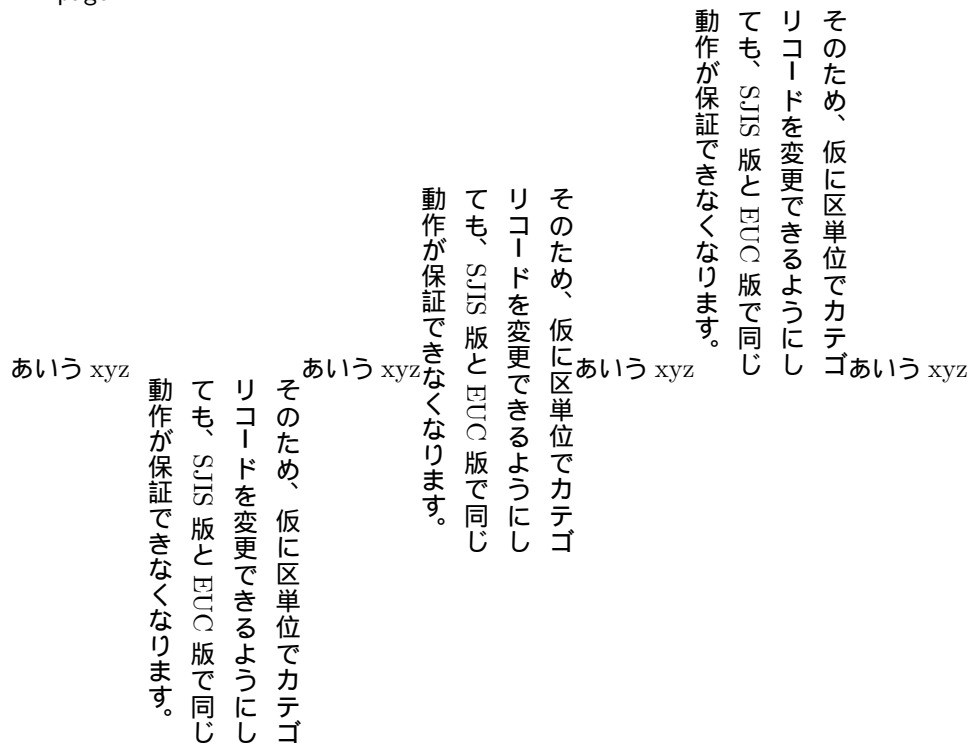
あいう xyz 計算機科学 (Computer Science)えお abc

2 組方向: “yoko , ボックス: t

tabular



minipage



組方向: "yoko , ボックス: t 後半

parbox

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJS 版と EUC 版で同じ動作が保証できなくなります。

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJS 版と EUC 版で同じ動作が保証できなくなります。

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJS 版と EUC 版で同じ動作が保証できなくなります。

あいう xyz

あいう xyz

あいう xyz

pbox

計算機科学 (Computer Science)

計算機科学 (Computer Science)

計算機科学 (Computer Science)

あいう xyz えお abcあいう xyz えお abcあいう xyz)えお abc

3 組方向: “yoko , ボックス: z

tabular

あいう xyz 上 (t opt), 罫あり T あいう xyz 中央 (c opt), 罫あり あいう xyz 下 (b opt), 罫あり

あいう xyz 上 (t opt), 罫なし あいう xyz 中央 (c opt), 罫なし あいう xyz 下 (b opt), 罫なし あいう xyz

minipage

あいう xyz そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJIS 版と EUC 版で同じ動作が保証できなくなります。

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJIS 版と EUC 版で同じ動作

あいう xyz が保証できなくなります。 あいう xyz

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJIS 版と EUC 版で同じ動作が保証できなくなります。

組方向: "yoko , ボックス: z 後半

parbox

あいう xyz そのため、仮に区単位でカテゴリあいう xyz
コードを変更できるようにして
も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作
が保証できなくなります。

そのため、仮に区単位でカテゴリ
コードを変更できるようにして
も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作
が保証できなくなります。 あいう xyz

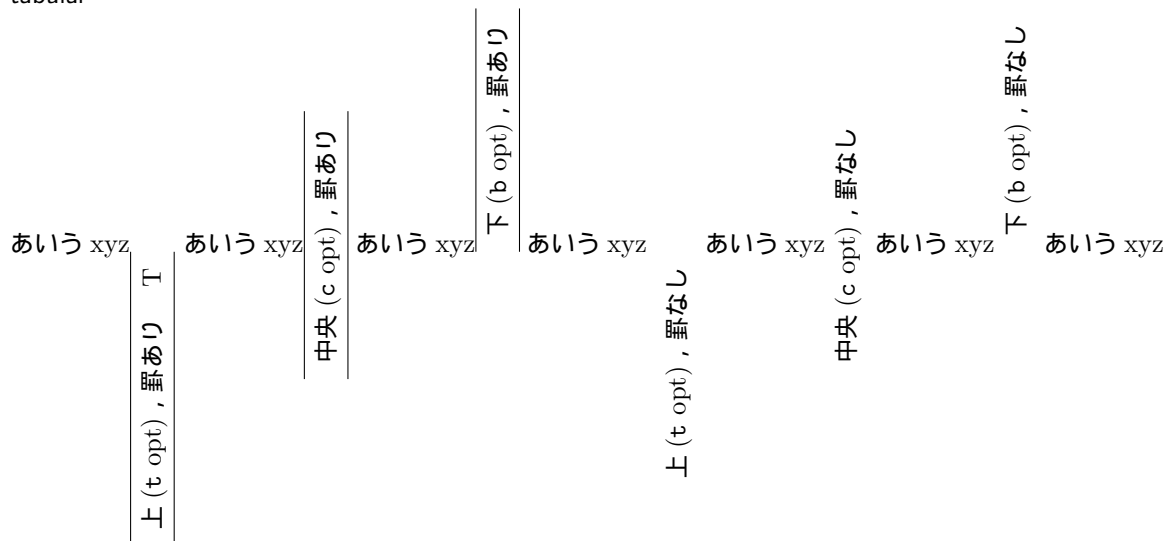
そのため、仮に区単位でカテゴリ
コードを変更できるようにして あいう xyz
も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作
が保証できなくなります。

pbox

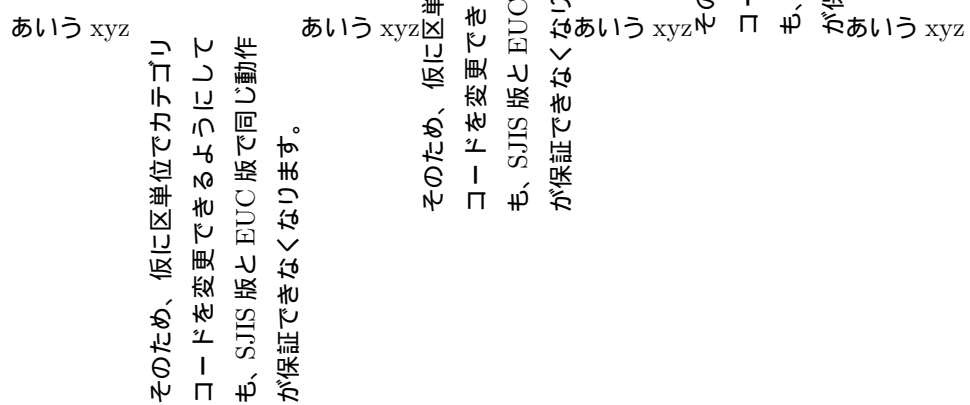
あいう xyz 計算機科学 (Commputer Science) えお abc
あいう xyz 計算機科学 (Computer Science) えお abc
あいう xyz 計算機科学 (Computer Science)えお abc

4 組方向: “yoko , ボックス: d

tabular



minipage



組方向: "yoko , ボックス: d 後半

parbox

あいう xyz

そのため、仮に区単位でカタゴリ
コードを変更できるようにして
も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作
が保証できなくなります。

あいう xyz

そのため、仮に区単位でカタゴリ
コードを変更できるようにして
も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作
が保証できなくなります。

あいう xyz

そのため、仮に区単位でカタゴリ
コードを変更できるようにして
も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作
が保証できなくなります。

あいう xyz

pbox

計算機科学 (Computer Science)

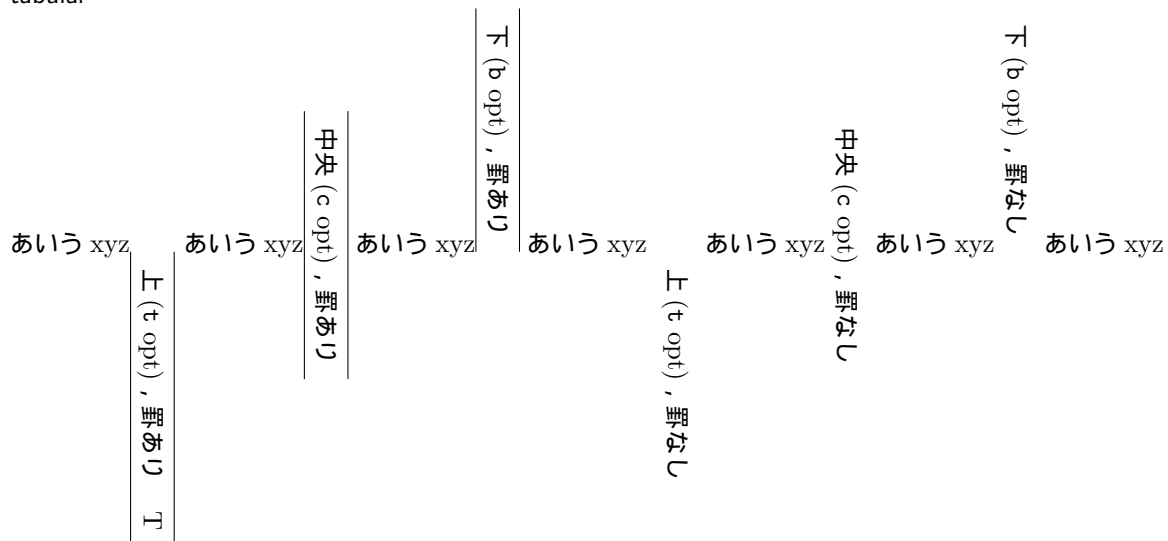
計算機科学 (Computer Science)

計算機科学 (Computer Science)

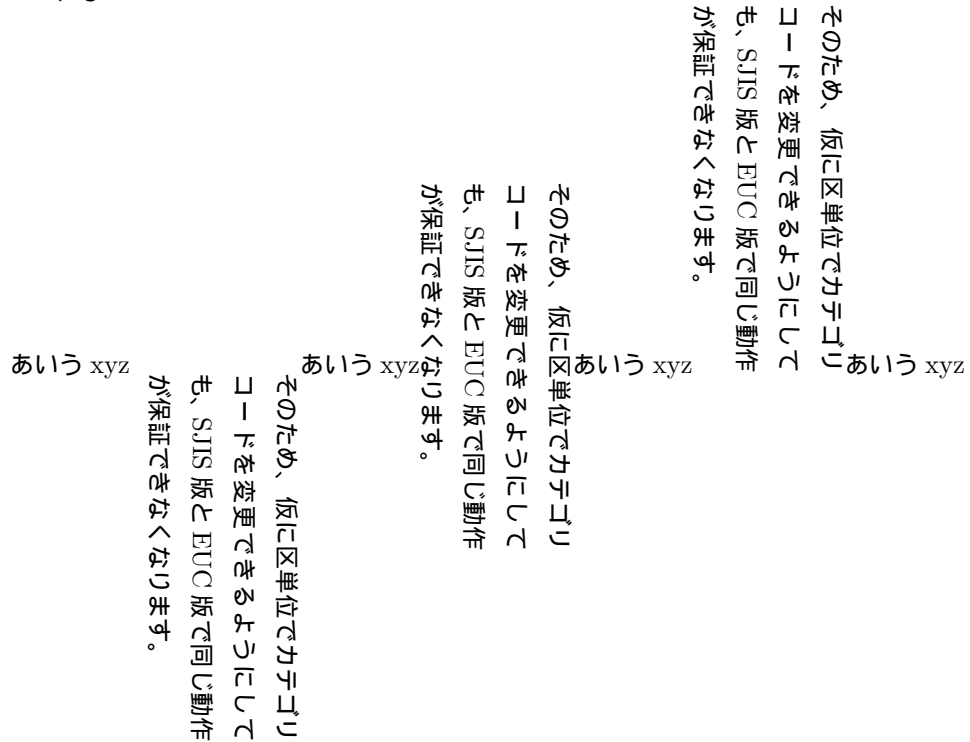
あいう xyz 計算機科学 (Computer Science) あいう xyz えお abc あいう xyz えお abc

5 組方向: “yoko , ボックス: u

tabular



minipage



組方向: "yoko , ボックス: u 後半

parbox

そのため、仮に区単位でカテゴリ
コードを変更できるようにして
も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作
が保証できなくなります。

あいう xyz

そのため、仮に区単位でカテゴリ
コードを変更できるようにして
も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作
が保証できなくなります。

あいう xyz

そのため、仮に区単位でカテゴリ
コードを変更できるようにして
も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作
が保証できなくなります。

あいう xyz

pbox

計算機科学 (Computer Science)

計算機科学 (Computer Science)

計算機科学 (Computer Science)

あいう xyz えお abcあいう xyz えお abcあいう xyz) えお abc

minipage

あ
い
う
え
お
か
き
く
け
こ
さ
し
す
せ
そ
た
ち
つ
て
と
な
に
ぬ
ね
の
は
ひ
ふ
へ
ほ
ま
み
む
め
も
や
ゆ
よ

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJIS 版と EUC 版で同じ動作が保証できなくなります。

あ
い
う
え
お
か
き
く
け
こ
さ
し
す
せ
そ
た
ち
つ
て
と
な
に
ぬ
ね
の
は
ひ
ふ
へ
ほ
ま
み
む
め
も
や
ゆ
よ

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJIS 版と EUC 版で同じ動作が保証できなくなります。

あ
い
う
え
お
か
き
く
け
こ
さ
し
す
せ
そ
た
ち
つ
て
と
な
に
ぬ
ね
の
は
ひ
ふ
へ
ほ
ま
み
む
め
も
や
ゆ
よ

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJIS 版と EUC 版で同じ動作が保証できなくなります。

あ
い
う
え
お
か
き
く
け
こ
さ
し
す
せ
そ
た
ち
つ
て
と
な
に
ぬ
ね
の
は
ひ
ふ
へ
ほ
ま
み
む
め
も
や
ゆ
よ

あ
い
う
え
お
か
き
く
け
こ
さ
し
す
せ
そ
た
ち
つ
て
と
な
に
ぬ
ね
の
は
ひ
ふ
へ
ほ
ま
み
む
め
も
や
ゆ
よ

上 (t opt), 罫あり T

あ
い
う
え
お
か
き
く
け
こ
さ
し
す
せ
そ
た
ち
つ
て
と
な
に
ぬ
ね
の
は
ひ
ふ
へ
ほ
ま
み
む
め
も
や
ゆ
よ

中央 (c opt), 罫あり

あ
い
う
え
お
か
き
く
け
こ
さ
し
す
せ
そ
た
ち
つ
て
と
な
に
ぬ
ね
の
は
ひ
ふ
へ
ほ
ま
み
む
め
も
や
ゆ
よ

下 (b opt), 罫あり

あ
い
う
え
お
か
き
く
け
こ
さ
し
す
せ
そ
た
ち
つ
て
と
な
に
ぬ
ね
の
は
ひ
ふ
へ
ほ
ま
み
む
め
も
や
ゆ
よ

上 (t opt), 罫なし

あ
い
う
え
お
か
き
く
け
こ
さ
し
す
せ
そ
た
ち
つ
て
と
な
に
ぬ
ね
の
は
ひ
ふ
へ
ほ
ま
み
む
め
も
や
ゆ
よ

中央 (c opt), 罫なし

あ
い
う
え
お
か
き
く
け
こ
さ
し
す
せ
そ
た
ち
つ
て
と
な
に
ぬ
ね
の
は
ひ
ふ
へ
ほ
ま
み
む
め
も
や
ゆ
よ

下 (b opt), 罫なし

あ
い
う
え
お
か
き
く
け
こ
さ
し
す
せ
そ
た
ち
つ
て
と
な
に
ぬ
ね
の
は
ひ
ふ
へ
ほ
ま
み
む
め
も
や
ゆ
よ

parbox

あいう
xyz

pbox

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJIS 版と EUC 版で同じ動作が保証できなくなります。

あいう
xyz

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJIS 版と EUC 版で同じ動作が保証できなくなります。

あいう
xyz

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJIS 版と EUC 版で同じ動作が保証できなくなります。

あいう
xyz

あいう
xyz

計算機科学 (Commputer Science)

あいう
xyz

計算機科学 (Computer Science)

あいう
xyz

計算機科学 (Computer Science)

あいう
xyz

7 組方向: "tate" ボックス: t

tabular

あいうxyz	上 (t opt)	上	あいうxyz	中央 (c opt)	中央	あいうxyz	下 (b opt)	下
うxyz	上 (t opt)	上	あいうxyz	中央 (c opt)	中央	あいうxyz	下 (b opt)	下

minipage

あいうxyz そのため、仮に区単位でカテコ
 リコードを変更できるように
 つま、SJIS 版と EUC 版で同じ
 動作が保証できなくなります。

そのため、仮に区単位でカテコ
 リコードを変更できるように
 つま、SJIS 版と EUC 版で同じ

あいうxyz動作が保証できなくなります。 あいうxyz

組方向 fate ボックス: + 後半

parbox

あいうxyzのため、仮に区単位でカテコ
 あいうxyz
 リコードを変更できるようにし
 ても、SJS版とEUC版で同じ
 動作が保証できなくなります。

そのため、仮に区単位でカテコ
 リコードを変更できるようにし
 ても、SJS版とEUC版で同じ
 あいうxyz動作が保証できなくなります。

あいうxyz

動作が保証できなくなります。

pbox

あいうxyz 計算機科学 (Computer Science) えお abc

あいうxyz 計算機科学 (Computer Science) えお abc

あいうxyz 計算機科学 (Computer Science) えお abc

8 組方向: "tate ホックス: z

tabular

$\text{#2}\text{r}\text{N}\text{xyz}$ 上 (t opt) , 罫あり T $\text{#2}\text{r}\text{N}\text{xyz}$ 中央 (c opt) , 罫あり $\text{#2}\text{r}\text{N}\text{xyz}$ 下 (b opt) , 罫あり

$\text{#2}\text{r}\text{N}\text{xyz}$ 上 (t opt) , 罫なし $\text{#2}\text{r}\text{N}\text{xyz}$ 中央 (c opt) , 罫なし $\text{#2}\text{r}\text{N}\text{xyz}$ 下 (b opt) , 罫なし $\text{#2}\text{r}\text{N}\text{xyz}$

minipage

$\text{#2}\text{r}\text{N}\text{xyz}$ $\text{#2}\text{r}\text{N}\text{xyz}$ $\text{#2}\text{r}\text{N}\text{xyz}$ $\text{#2}\text{r}\text{N}\text{xyz}$
そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJIS 版と EUC 版で同じ動作が保証できなくなります。

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJIS 版と EUC 版で同じ動作

$\text{#2}\text{r}\text{N}\text{xyz}$ が保証できなくなります。 $\text{#2}\text{r}\text{N}\text{xyz}$

組方向: "late" ボックス: z 後半

parbox

⌘₂⌘₁xyz

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJIS 版と EUC 版で同じ動作

が保証できなくなります。

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJIS 版と EUC 版で同じ動作

が保証できなくなります。

⌘₂⌘₁xyz

parbox

⌘₂⌘₁xyz 計算機科学 (Computer Science)

⌘₂⌘₁abc

⌘₂⌘₁xyz 計算機科学 (Computer Science)

⌘₂⌘₁abc

⌘₂⌘₁xyz 計算機科学 (Computer Science)

⌘₂⌘₁abc

そのため、仮に区単位でカテゴリ

コードを変更できるようにしても、SJIS 版と EUC 版で同じ動作

が保証できなくなります。

⌘₂⌘₁xyz

〇qe ㊦㊰ 計算機科学 (Computer Science) zAx Uj ㊦㊰
 〇qe ㊦㊰ 計算機科学 (Computer Science) zAx Uj ㊦㊰
 〇qe ㊦㊰ 計算機科学 (Computer Science) zAx Uj ㊦㊰
 x0qd

zAx Uj ㊦㊰

そのため、仮に区単位でカテゴリ

コードを変更できるようにして

そのため、仮に区単位でカテゴリ

コードを変更できるようにして zAx Uj ㊦㊰

も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作

が保証できなくなります。

が保証できなくなります。

zAx Uj ㊦㊰

x0qpd

組方向: fate, ボックス: P 後半

10 組方向: "tate ボックス: ㇿ

tabular

ㇿ_{xyz} 上 (t opt) , 罫あり T ㇿ_{xyz} 中央 (c opt) , 罫あり ㇿ_{xyz} 下 (b opt) , 罫あり

ㇿ_{xyz} 上 (t opt) , 罫なし ㇿ_{xyz} 中央 (c opt) , 罫なし ㇿ_{xyz} 下 (b opt) , 罫なし ㇿ_{xyz}

minipage

ㇿ_{xyz} ㇿ_{xyz} ㇿ_{xyz} ㇿ_{xyz} ㇿ_{xyz}
そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにして
も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作が保証できなくなります。

ㇿ_{xyz} ㇿ_{xyz} ㇿ_{xyz}
そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにして
も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作

ㇿ_{xyz} が保証できなくなります。

ㇿ_{xyz}

組方向: 'ate' ボックス: 「後半

parbox

$\text{\textasciitilde{H}}\text{\textasciitilde{C}}\text{\textasciitilde{H}}\text{\textasciitilde{X}}\text{\textasciitilde{Y}}\text{\textasciitilde{Z}}$ そのため、仮に区単位でカテゴリ $\text{\textasciitilde{H}}\text{\textasciitilde{C}}\text{\textasciitilde{H}}\text{\textasciitilde{X}}\text{\textasciitilde{Y}}\text{\textasciitilde{Z}}$ コードを変更できるようにして
も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作
が保証できなくなります。

そのため、仮に区単位でカテゴリ
コードを変更できるようにして
も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作
が保証できなくなります。

そのため、仮に区単位でカテゴリ
コードを変更できるようにして
も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作
が保証できなくなります。

pbbox

$\text{\textasciitilde{H}}\text{\textasciitilde{C}}\text{\textasciitilde{H}}\text{\textasciitilde{X}}\text{\textasciitilde{Y}}\text{\textasciitilde{Z}}$ 計算機科学 (Computer Science)
 $\text{\textasciitilde{H}}\text{\textasciitilde{C}}\text{\textasciitilde{H}}\text{\textasciitilde{X}}\text{\textasciitilde{Y}}\text{\textasciitilde{Z}}$ 計算機科学 (Computer Science)
 $\text{\textasciitilde{H}}\text{\textasciitilde{C}}\text{\textasciitilde{H}}\text{\textasciitilde{X}}\text{\textasciitilde{Y}}\text{\textasciitilde{Z}}$ 計算機科学 (Computer Science)

$\text{\textasciitilde{H}}\text{\textasciitilde{C}}\text{\textasciitilde{H}}\text{\textasciitilde{X}}\text{\textasciitilde{Y}}\text{\textasciitilde{Z}}$ abc
 $\text{\textasciitilde{H}}\text{\textasciitilde{C}}\text{\textasciitilde{H}}\text{\textasciitilde{X}}\text{\textasciitilde{Y}}\text{\textasciitilde{Z}}$ abc
 $\text{\textasciitilde{H}}\text{\textasciitilde{C}}\text{\textasciitilde{H}}\text{\textasciitilde{X}}\text{\textasciitilde{Y}}\text{\textasciitilde{Z}}$ abc

11 組方向: “dtou, ボックス: y

tabular

	あいう xyz
下 (b opt), 罫なし	あいう xyz
中央 (c opt), 罫なし	あいう xyz
上 (t opt), 罫なし	あいう xyz
下 (b opt), 罫あり	あいう xyz
中央 (c opt), 罫あり	あいう xyz
上 (t opt), 罫あり	あいう xyz
T	あいう xyz

minipage

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJIS 版と EUC 版で同じ動作が保証できなくなります。

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJIS 版と EUC 版で同じ動作が保証できなくなります。

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJIS 版と EUC 版で同じ動作が保証できなくなります。

組方向: "dtou , ボックス: y 後半

parbox

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJIS 版と EUC 版で同じ動作が保証できなくなります。

あいう xyz

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJIS 版と EUC 版で同じ動作が保証できなくなります。

あいう xyz

あいう xyz

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJIS 版と EUC 版で同じ動作が保証できなくなります。

あいう xyz

pbox

計算機科学 (Commputer Science)

計算機科学 (Computer Science)

計算機科学 (Computer Science)

あいう xyz えお abc あいう xyz えお abc あいう xyz えお abc

13 組方向: “dtou , ボックス: z

tabular

あいう xyz 上 (t opt), 罫あり T あいう xyz 中央 (c opt), 罫あり あいう xyz 下 (b opt), 罫あり

あいう xyz 上 (t opt), 罫なし あいう xyz 中央 (c opt), 罫なし あいう xyz 下 (b opt), 罫なし あいう xyz

minipage

あいう xyz そのため、仮に区単位でカテゴリあいう xyz

コードを変更できるようにして

も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作

が保証できなくなります。

そのため、仮に区単位でカテゴリ

コードを変更できるようにして

も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作

あいう xyz が保証できなくなります。 あいう xyz

そのため、仮に区単位でカテゴリ

コードを変更できるようにして

も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作

が保証できなくなります。

組方向: “dtou , ボックス: z 後半

parbox

あいう xyz そのため、仮に区単位でカテゴリあいう xyz
コードを変更できるようにして
も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作
が保証できなくなります。

そのため、仮に区単位でカテゴリ
コードを変更できるようにして
も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作
が保証できなくなります。

そのため、仮に区単位でカテゴリ

コードを変更できるようにして

も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作

が保証できなくなります。 あいう xyz

pbox

あいう xyz 計算機科学 (Computer Science) えお abc

あいう xyz 計算機科学 (Computer Science) えお abc

あいう xyz 計算機科学 (Computer Science) えお abc

14 組方向: “dtou , ボックス: d

tabular

あいう xyz 上 (t opt), 罫あり あいう xyz 中央 (c opt), 罫あり あいう xyz 下 (b opt), 罫あり

あいう xyz 上 (t opt), 罫なし あいう xyz 中央 (c opt), 罫なし あいう xyz 下 (b opt), 罫なし あいう xyz

minipage

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJIS 版と EUC 版で同じ動作が保証できなくなります。

あいう xyz そのため、仮に区単位でカテゴリあいう xyz コードを変更できるようにしても、SJIS 版と EUC 版で同じ動作が保証できなくなります。

そのため、仮に区単位でカテゴリ

コードを変更できるようにして

も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作

あいう xyz が保証できなくなります。 あいう xyz

組方向: “dtou , ボックス: d 後半

parbox

そのため、仮に区単位で
コードを変更できるよ
も、SJIS 版と EUC 版で

そのため、仮に区単位でカテゴリ
コードを変更できるようにして
も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作
が保証できなくなります。

あいう xyzそのため、仮に区単位でカテゴリあいう xyz

コードを変更できるようにして
も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作
が保証できなくなります。

あいう xyz

pbox

あいう xyz 計算機科学 (Commputer Science) えお abc
あいう xyz 計算機科学 (Computer Science) えお abc
あいう xyz 計算機科学 (Computer Science)えお abc

$z_{kx} \subset \{1\}$ そのため、仮に区単位でカテゴリ $z_{kxz} \subset \{1\}$
コードを変更できるようにして

も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作

が保証できなくなります。

そのため、仮に区単位でカテゴリ

コードを変更できるようにして

も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作

が保証できなくなります。

$z_{kxz} \subset \{1\}$

minipage

z_{kxz}

$z_{kx} \subset \{1\}$ 下 (b opt) , 罫なし $z_{kxz} \subset \{1\}$ 中央 (c opt) , 罫なし $z_{kxz} \subset \{1\}$ 上 (t opt) , 罫なし $z_{kxz} \subset \{1\}$

$z_{kx} \subset \{1\}$ 下 (b opt) , 罫あり $z_{kxz} \subset \{1\}$ 中央 (c opt) , 罫あり $z_{kxz} \subset \{1\}$ 上 (t opt) , 罫あり $z_{kxz} \subset \{1\}$

tabular

15 組方向: “dtou , ボックス: u

仮に区単位でカテゴリ
変更できるようにして
版とEUC版で同じ動作
をなくします。

そのため、仮に区単位でカテゴリ
コードを変更できるようにして
も、SJIS版とEUC版で同じ動作
が保証できなくなります。

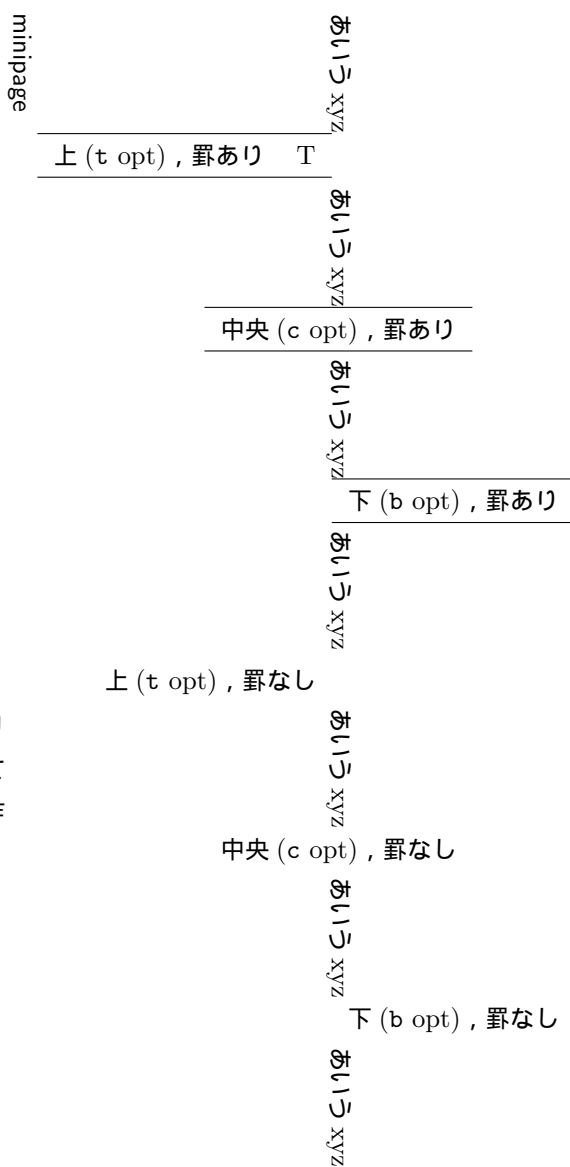
parbox

組方向: "dtou", ボックス: u 後半

abc	えお	計算機科学 (Computer Science)	zyx ㊿
abc	えお	計算機科学 (Computer Science)	zyx ㊿
abc	えお	計算機科学 (Computer Science)	zyx ㊿
abc	えお	計算機科学 (Computer Science)	xyqd

そのため、仮に区単位でカテゴリ
コードを変更できるようにして
も、SJIS版とEUC版で同じ動作
が保証できなくなります。

tabular



minipage

あいうxyz

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJIS版とEUC版で同じ動作が保証できなくなります。

あいうxyz

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJIS版とEUC版で同じ動作が保証できなくなります。

あいうxyz

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJIS版とEUC版で同じ動作が保証できなくなります。

あいうxyz

parbox

あいうxyz

pbox

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJIS 版と EUC 版で同じ動作が保証できなくなります。

あいうxyz

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJIS 版と EUC 版で同じ動作が保証できなくなります。

あいうxyz

そのため、仮に区単位でカテゴリコードを変更できるようにしても、SJIS 版と EUC 版で同じ動作が保証できなくなります。

あいうxyz

あいうxyz

計算機科学 (Commputer Science)

えお abc

あいうxyz

計算機科学 (Computer Science)

えお abc

あいうxyz

計算機科学 (Computer Science)

えお abc

17 組方向: "utod , ボックス: t

tabular

あいう xyz <hr style="border: none; border-top: 1px solid black; margin: 0;"/> ㄥ (t opt) - 睡ぬこ T	あいう xyz <hr style="border: none; border-top: 1px solid black; margin: 0;"/> 中央 (c opt) - 睡ぬこ	あいう xyz <hr style="border: none; border-top: 1px solid black; margin: 0;"/> ㄥ (b opt) - 睡ぬこ
あいう xyz <hr style="border: none; border-top: 1px solid black; margin: 0;"/> ㄥ (t opt) - 睡ぬこ	あいう xyz <hr style="border: none; border-top: 1px solid black; margin: 0;"/> 中央 (c opt) - 睡ぬこ	あいう xyz <hr style="border: none; border-top: 1px solid black; margin: 0;"/> ㄥ (b opt) - 睡ぬこ

minipage

あいう xyz のため、仮に区単位でカテテ
 リコードを変更できるものごと
 ても、SJIS 版と EUC 版と回つ
 動作が保証できなくなりますが、

そのため、仮に区単位でカテテ
 リコードを変更できるものごと
 ても、SJIS 版と EUC 版と回つ
 動作が保証できなくなりますが、

あいう xyz 動作が保証されなくなりますが、 あいう xyz

組方向: "utod , ボックス: t 後半

parbox

あいうxyzのため、仮に区単位でカテコ
あいうxyz
リコードを変更できるよ
うに
して、SJIS版とEUC版
は同じ
動作が保証できな
くなりませ

そのため、仮に区単位でカテコ
リコードを変更できるよ
うに
して、SJIS版とEUC版
は同じ
動作が保証できな
くなりませ

そのため、仮に区単位でカテコ
リコードを変更できるよ
うに
して、SJIS版とEUC版
は同じ
動作が保証できな
くなりませ

あいうxyz

parbox

あいうxyz 工学部 (Computer Science) えお abc
あいうxyz 工学部 (Computer Science) えお abc
あいうxyz 工学部 (Computer Science) えお abc

18 組方向: "utod , ボックス: z

tabular

あいう xyz 上 (t opt) , 罫あり T あいう xyz 中央 (c opt) , 罫あり あいう xyz 下 (b opt) , 罫あり

あいう xyz 上 (t opt) , 罫なし あいう xyz 中央 (c opt) , 罫なし あいう xyz 下 (b opt) , 罫なし あいう xyz

minipage

あいう xyz そのため、仮に区単位でカテゴリあいう xyz
コードを変更できるようにして
も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作
が保証できなくなります。

そのため、仮に区単位でカテゴリ
コードを変更できるようにして
も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作
が保証できなくなります。

あいう xyz が保証できなくなります。 あいう xyz

組方向: "utod , ボックス: z 後半

parbox

あいう xyz そのため、仮に区単位でカテゴリあいう xyz
コードを変更できるようにして
も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作
が保証できなくなります。

そのため、仮に区単位でカテゴリ
コードを変更できるようにして
あいう xyz
も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作
が保証できなくなります。

そのため、仮に区単位でカテゴリ
コードを変更できるようにして
も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作
が保証できなくなります。 あいう xyz

pbox

あいう xyz 計算機科学 (Computer Science) えお abc
あいう xyz 計算機科学 (Computer Science) えお abc
あいう xyz 計算機科学 (Computer Science) えお abc

$z_{\lambda X} \subseteq 11\emptyset$ そのため、仮に区単位でカテゴリ $z_{\lambda X} \subseteq 11\emptyset$
コードを変更できるようにして

も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作

が保証できなくなります。

そのため、仮に区単位でカテゴリ

コードを変更できるようにして

も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作

が保証できなくなります。

$z_{\lambda X} \subseteq 11\emptyset$

そのため、仮に区単位でカテゴリ

コードを変更できるようにして $z_{\lambda X} \subseteq 11\emptyset$

も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作

が保証できなくなります。

epage

$z_{\lambda X}$

$\subseteq 11\emptyset$ 下 (b opt), 黙なし $z_{\lambda X} \subseteq 11\emptyset$ 中央 (c opt), 黙なし $z_{\lambda X} \subseteq 11\emptyset$ 上 (t opt), 黙なし $z_{\lambda X} \subseteq 11\emptyset$

上 (t opt), 黙あり T

下 (b opt), 黙あり $z_{\lambda X} \subseteq 11\emptyset$ 中央 (c opt), 黙あり $z_{\lambda X} \subseteq 11\emptyset$

tabular

19 組方向: "ポット, 請求", p

20 組方向: "utod , ボックス: u

tabular

あいう xyz 上 (t opt) , 罫あり T あいう xyz 中央 (c opt) , 罫あり あいう xyz 下 (b opt) , 罫あり

あいう xyz 上 (t opt) , 罫なし あいう xyz 中央 (c opt) , 罫なし あいう xyz 下 (b opt) , 罫なし あいう xyz

minipage

あいう xyz そのため、仮に区単位でカテゴリ あいう xyz そのため、仮に区単位でカテゴリ
コードを変更できるようにして
も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作
が保証できなくなります。

そのため、仮に区単位でカテゴリ
コードを変更できるようにして
も、SJIS 版と EUC 版で同じ動作
が保証できなくなります。

あいう xyz が保証できなくなります。 あいう xyz

組方向: "utod , ボックス: u 後半

parbox

あいうxyz そのため、仮に区単位でカテゴリあいうxyz
コードを変更できるようにして
も、SJIS 版とEUC 版で同じ動作
が保証できなくなります。
あいうxyz

pbox

あいうxyz 計算機科学 (Computer Science) えお abc
あいうxyz 計算機科学 (Computer Science) えお abc
あいうxyz 計算機科学 (Computer Science)えお abc

そのため、仮に区単位でカテゴリ
コードを変更できるようにして
も、SJIS 版とEUC 版で同じ動作
が保証できなくなります。

そのため、仮に区単位でカテゴリ
コードを変更できるようにして
も、SJIS 版とEUC 版で同じ動作
が保証できなくなります。